

阿刀田高さんと語らう 【本当に面白い中編小説】



講師 小説家 阿刀田高 Takashi Athoda

多彩で知的な大人の読書会、文学と創造の世界をおおいに楽しもう

いろいろな中編小説と戯曲を読んで語り合おう。人生に喜びを加え、イマジネーションを膨らませ、日常の知的創造を豊かにしよう。作品のセレクションは、ちょっとユニーク。それは文学の豊かさであり、多様性を楽しむことにつながる。推理小説も加えた。天下の名文もある。神にも触れ、20世紀を席卷した実存主的な思案とはなんなのか。そして、どの作品もおもしろい。作家が作品に託したさまざまなモチーフをめぐり、人間や社会を考えるかてとしよう。クリエイターたちの工房の秘密もさぐってみよう。

阿刀田高

10/28[±]

14:00-17:00

谷崎潤一郎
『春琴抄』
小説の第一人者の代表作

まずユニークな名作に挑戦しよう。文芸において至芸はエゴイズムであり、それは周囲を食い殺す。そこからなにを読み取ればよいのか。

1

11/25[±]

14:00-17:00

アイラ・レヴィン
『死の接吻』
とてもすてきなミステリー

だれもが認める推理小説の名作。推理小説は守るべきルールが伏在するジャンルであり、それを守りながらどうユニークなトリックを創るか、これはその代表例だ。ドライサーの名作「アメリカの悲劇」のミステリー版とも言われるが、その吟味も一興かも。

2

12/16[±]

14:00-17:00

有吉佐和子
『華岡青洲の妻』
オーソドックスな名作

日本の医学史の一端を示しながら、嫁と姑の対立、家族制度と女の幸福を描いた、有吉佐和子の代表作。小説とはなにか、その典型を示す構成にもなっている。小説の名作を賞味しよう。

3

1/20[±]

14:00-17:00

中勘助
『銀の匙』
天下の名文

幼年から青年への成長をみごとな文章で描いている。この作品にノスタルジーを実感する世代はもう少ないだろうが、ここには明らかによき時代の日本があるようで微妙に懐かしい。日本語の美しさの代表として折り紙つきの作品に、サムシングをさぐろう。

4

2/24[±]

14:00-17:00

遠藤周作
『沈黙』
神とは何か

一度は神について考えてみよう。カトリックの神と日本人の信仰、そのはざまから見えてくるものはなんなのか。読んで楽しい小説ではないが、ある時代の現実として知っておくべきことも多い。

5

3/24[±]

14:00-17:00

ジャン・アヌイ
『アンチゴヌ』
演劇を読む

20世紀フランス文学の中から、ビヤン・フェ(よくできた)代表として、あえてこの戯曲を選んでみた。テーマはギリシャ神話の有名なエピソードであり、この講師がこれを扱うのはつきづきしい。実存主義の督見にもよい。

6

4/21[±]

14:00-17:00

夏目漱石
『それから』
一番のお勧め

漱石の小説の中ではこれがナンバーワンではあるまいか。ストーリーもモチーフも整っているし、漱石の迫力ある筆致もわかりやすい。漱石の作品の中では唯一とってよいほど女性が“立って”いる点も注目したい。この作品を軸に漱石の全体像を展望したい。文学とは何か、最後にこれも一考しよう。

7

阿刀田さんが選んだ中編小説を、阿刀田さんと味わう

作家として900編を超える小説を書き続け、人生、人間、恐怖やユーモアを綴るとともに、長きにわたり直木賞選考委員や日本ペンクラブ会長を務めてこられた、阿刀田さんならではの視点や洞察で小説をじっくり味わいます。

知的で創造的、大人の読書会を楽しもう

自分では選ばなかった小説に出会い、味わう。小説を通じて語り合い、様々な人間を知り、人生を知る。小説を思いっきり楽しむ大人の読書会です。

「読書は大人の喜びだとわかりました」「今頃ですが本好きになってきました。成長もしています」と好評だった昨年に続いての開催です。

開 催 概 要

日 程	2017年 10/28、11/25、12/16、1/20、2/24、3/24、4/21 (すべて土曜日)
回 数	7回
時 間	14:00-17:00(3時間)
定 員	25名
会 場	慶應丸の内シティキャンパス
参加費	108,000円(税込)
おすすめしたい方	◎多彩な作品に出会い、小説や読書をより楽しみたい方 ◎文学の豊かさ、面白さに触れ、魅力を堪能したい方 初めての方も、前回ご参加の方も楽しめます。

講 師 プ ロ フ ィ ー ル

阿刀田 高 あとうだ たかし

昭和10年(1935年)東京生まれ。早稲田大学文学部仏文科卒業後、一時国立国会図書館に勤務。その後軽妙なコラムニストとして活躍した後、短編小説を書き始め、昭和54年『来訪者』で日本推理作家協会賞、短編集『ナポレオン狂』で直木賞、平成7年『新トロイア物語』で吉川栄治文学賞をそれぞれ受賞。

著書に『知っていますか』シリーズや短編集など多数。近著に『オトナの言葉の愉しみ方』『地下水路の夜』『アンブラッセ』など。

国語制作への寄与などに対して2003年紫綬褒章、2009年旭日中綬章受章。日本ペンクラブ第15代会長、1995年から2013年まで直木賞選考委員などを勤める。山梨県立図書館長。

FAX申込書 FAX 03-5220-3129

必要事項に記入の上、FAXにてお送り下さい。

※お申し込みの際は末尾のキャンセル規定・諸注意を必ずお読み下さい。
本申込書の受領をもってその内容を承諾いただいたものとみなします。

インターネットでのお申し込みは

<http://www.sekigaku-adora.net/>

参加者

講座名	阿刀田高さんと楽しむ【本当に面白い中編小説】 <input type="checkbox"/> agoraメンバーシップに申し込む
会社・団体名	
所属・役職	
フリガナ	
氏名	
住所(資料送付先)	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 (いずれかにチェックを入れて下さい) 〒
TEL	- -
FAX	- -
e-mail	

■キャンセル規定・諸注意

キャンセルのお申し出をされた場合、下記規定に基づいてキャンセル料をお支払いいただきます。いかなる場合も、参加費の振込のないことをもってキャンセルとはみなしません。キャンセルの際は必ずご連絡ください。◆開講28日前まで：キャンセル料は発生しません。◆開講27日～21日前まで：参加費の30%をキャンセル料としてお支払いいただきます。◆開講20日～14日前まで：参加費の50%をキャンセル料としてお支払いいただきます。◆開講13日前以内：参加費の全額をキャンセル料としてお支払いいただきます。◆お申し込み日を含む8日間以内にキャンセルのご連絡をいただいた場合は、開講までの日数にかかわらずキャンセル料は発生しません。◆当方の都合でプログラムを中止する場合は全額返金いたします。

支払方法

支払名義	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 法人
支払方法	<input type="checkbox"/> 銀行振込(振込手数料ご負担下さい) <input type="checkbox"/> クレジットカード

割引制度 (個人申込のみ)

<input type="checkbox"/> 複数申込割引 下記に他講座名を記入して下さい [] <input type="checkbox"/> 継続受講割引 <input type="checkbox"/> 慶應カード割引
--

■割引制度(個人) 夕学五十講、クロッシングは慶應カード割引のみ適用
【複数申込割引】一度に複数の講座へお申し込みされた場合、参加費を最大20%割引いたします。ビジネスプログラムとの組み合わせも対象となります。
◆20%割引: 108,000円(消費税8%込)以上のagoraおよび知的基盤能力プログラムを複数同時に申し込んだ場合
◆10%割引: 上記以外の講座・プログラムを複数同時に申し込んだ場合
【継続受講割引】過去に慶應MCCのプログラム・講座に参加し、終了日より1年以内にお申し込みされた場合、参加費を10%割引いたします。過去に法人で参加された方も、個人で参加される場合は対象となります。
【慶應カード割引】慶應カード会員の方が個人でお支払される場合に限り、参加費を10%割引いたします。慶應カードとは、慶應義塾とクレジットカード会社との提携クレジットカードです。塾員・教職員および学生を対象としています。

■割引制度(法人)

agoraおよびビジネスプログラムへ一度に5名以上派遣される場合、合計人数に応じて参加費を割引いたします。(夕学五十講、クロッシングは対象外)
詳しくは下記までお問合せ下さい。

お問合せ

東京都千代田区丸の内2-5-2 三菱ビル10階
株式会社慶應学術事業会
TEL:03-5220-3111 E-mail:info@keiommcc.com

今後慶應MCCより各種情報をご案内させていただきたく存じます。
ご不要の方は右記にチェックをお願いいたします。

個人情報の取扱いについて(必ずお読みください)

ご参加のお申込みにあたり、お客様から氏名、住所等の個人情報の提出をお願いしております。以下のサイトをご確認の上、ご同意いただける場合のみ、個人情報の提出をお願いいたします。また、お申込みをもって下記にご同意いただいたものとみなします。
<https://www.keiommcc.com/privacy.html>
なお、Webを見ることができない場合、または上記に関する質問等がございましたら、右記までお問合せください。